



四中だより

令和4年(2022年)
12月22日(木)
豊中市立第四中学校

もうすぐ冬休みです



またたく間に冬が到来し、とても寒い日が続いています。

早いもので明後日からはいよいよ冬休みです。

今学期は真夏の8月25日(水)の始業式からスタートし、体育大会をはじめ、学年行事として1年生校外学習、2年生職業インタビュー、3年生京都フィールドワークを実施するなど、約4か月にわたる長いようで短かった2学期だったのではないのでしょうか。この2学期からは「中学校給食」も市内全中学校で始まりました。最初は準備にもとても時間がかかっていましたが、今では給食当番にも慣れてきて、手際よく準備・後片付けもできるようになりましたね。さすがです。新型コロナウイルス感染は今なお続いており、今学期四中においてもいくつか学級閉鎖はありましたが、大きく広がることはありませんでした。この冬休み、帰省したり、遊びに行ったりと人の多い所へ行く機会も増えることと思いますが、体調管理には十分気をつけて過ごしてほしいと思います。今回の冬休みは、「成人の日」の祝日等もはさむため、17日間もあります。この休みでこの2学期での疲れをしっかりといやしてもらおうとともに今年をふりかえり反省すべきところはしっかり反省し、来年にむけて、さらなるステップアップをめざしていきましょう。そして、思わぬケガ等にはくれぐれも気をつけて、3学期のスタートになる1月10日(火)の始業式には元気に登校してきてください!

3年生 男女共生教育をおこないました

9日(金)の5・6限目に3年生は「今、知ってほしい性のこと」というテーマで「ははこ助産院」から助産師である岡本千加さんを講師に招き、「性」についての話をさせていただきました。ネットやメディアの影響で様々な性的な情報が氾濫する中、正しい知識と情報を知る大事な機会となったことと思います。お昼からの講演であったにもかかわらず、3年生のみんながとても真剣な表情で最後まで聞き入っていましたね。「将来の自分のため、相手のために知っておくべきことだと感じました。」「自分の行動に責任を持つことが大切だと思いました。」「しっかりと断ることのできる勇気を持てるようにしたい」といった感想も多くありました。それぞれが自分自身や相手を大切にして、将来よりよい生き方を選んでいけるようにしてほしいと願っています。

2年生 国際理解教育をおこないました

同じく9日（金）の6限目に、2年生は「国際協力」をテーマに各クラスにおいて、青年海外協力隊の講師を招き、お話を聞きました。事前授業として「世界がもし100人の村だったら」のワークショップを行ったうえでの講演でした。開発途上国の現状を聞き、私たちが豊かな未来を暮らすためには世界には多様な言語や文化を持つ人々が住んでいることを理解するとともに尊重することが大切なことだと感じる事ができたのではないのでしょうか。



1年生 合唱祭が行われました

14日（水）の5・6限目に1年生の合唱祭が体育館で行われました。1年生にとって中学校で行うはじめての合唱祭になります。各クラス課題曲、自由曲と2曲ずつ歌いました。1学期から各クラスで自由曲・伴奏者を決めてコツコツと準備を進めてきました。学年の全クラスの生徒を体育館に集めて行う合唱祭は3年ぶりのことになります。また最初に全員合唱もありました。この日のために数カ月かけて、文化委員、指揮者、伴奏者を中心に自分たちで主体的に練習に取り組んできました。どのクラスも美しいハーモニーで精一杯歌っている姿がとても素敵でした。

